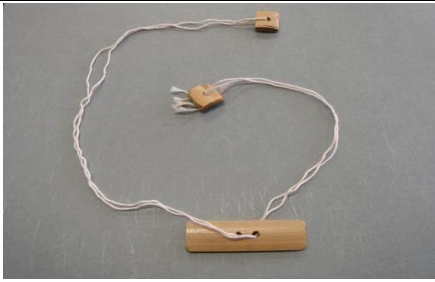


活動名						ブンブンごま(竹)											
概要		○竹の特徴を生かして、ブンブンごまを創作する。															
ねらい		○竹の特徴を理解し、それを生かしながら創作する。 ○道具の特徴や使い方を理解し、正しく安全に取り扱う。 ○できあがった作品で遊ぶことで、創作の喜びを味わう。															
関連教科等		図画工作・理科・総合															
指導形態		①自主活動で実施, ②職員は活動の説明のみ行う, ③職員が指導を行う				時期		通年		時間帯		日中		対象		高学年～	
場所		創作棟		人数		～80人/1部屋		所要時間		1～2時間							
準備物						施設で準備できるもの						団体・個人で準備するもの					
材料, のこぎり, きり, 定規, 鉛筆 はさみ, サンドペーパー, たこ糸, 竹ひご						なし											
進め方・展開例																	
内容									留意点								
活動前		○打ち合わせを行う。 ・ねらいの確認 ・人数, 材料の数, 活動の進め方						○職員からの指導が活動の説明のみの場合は, 活動の進め方や安全面, 片づけ等について十分確認する。									
活動の説明		○竹の特徴や道具の取り扱い方を説明する。 ○作り方を説明する。						○創作説明用のシートを使用する。									
展開		①ものさしと鉛筆を使って, 竹にしるしをつける。 ②きりで4カ所穴をあける。 ③のこぎりで切る ④サンドペーパーでそれぞれの角を削る。 ⑤水系を通し, 結ぶ。 ⑥仕上がった作品で遊ぶ。 ⑦後片づけをする。						○竹に穴をあけたり, 切ったりする際には, 机の段差に竹を固定して作業を行うとやりやすい。 ○きりの先端が完全に突き抜けるまで穴をあけるようにする。 ○水系は, 折り返した長さが自分の肩幅程度になるようにする。 ○うまくごまが回らない場合は, ごまの部分进行调整したり, 回し方のコツを伝えたりする。									
まとめ		○活動をふりかえり, よかったことや楽しかったことなどを発表し合う。															
評価		○竹の特徴を理解することができたか。 ○道具の特徴を理解し, 正しい使い方を習得することができたか。 ○楽しみながら作品づくりに取り組むことができたか。															
発展																	